

2016 高齢者福祉

高齢者福祉班は、西宮市社会福祉協議会と連携し、高齢者との「交流」と「支援」を目的とした活動を行いました。交流面では、昨年度の世代間交流班が活動していた岡田山集合住宅の集会所へ、定期的に訪問し、後期には毎月1回イベントを開催しました。支援面では、認知症について自ら学び、高齢者の方をみんなまで支えられるよう、そしてこれからの社会へ生かせるよう認知症サポーター養成講座を受講しました。

4回イベントを開催するにあたり、住宅の方々とイベントごとに打ち合わせをし、どんな企画が皆さんに喜んでもらえるかを考えました。私達では気づけなかった住宅のみなさんの目線からのアドバイスもいただき、とても参考になりました。



集客には、住宅の皆さんへのチラシ配りを行い、会長さんや、社会福祉協議会の方にもご協力いただきました。

●ひろばカフェ with 神戸女学院

～かるた・折り紙～

(日時) 2016年9月27日(火)
(対象) 岡田山市営住宅の方々
(参加) 20名、社協スタッフ2名
(学生スタッフ) 5名

私達にとって初めてイベントでは、シルバー川柳かるたと折り紙を企画しました。このかるたには一般の方々から募集したシルバー川柳が載っており、札を読みながら、笑いが起こるシーンが多々ありました。また、お年寄りの皆さんが見やすいよう、取り札を大きめに作るよう工夫しました。

折り紙は、みんなでコマを折りました。難易度の高いものでしたが、手先の器用な方が多く、みなさん完成させることができました。



●ひろばカフェ with 神戸女学院

～ジェンガ・絵しりとり～

(日時) 2016年10月25日(火)
(対象) 岡田山市営住宅の方々
(参加) 20名、社協スタッフ2名
(学生スタッフ) 4名

二回目のイベントでは、ジェンガと絵しりとりを企画しました。くじで3テーブルに分かれてもらい、グループ対決としました。

前回のカルタは個人競技でしたが、今回のゲームはチームで協力するものだったため、普段あまり関わることのない方同士で協力している姿が印象的でした。また、イベント後のアンケートでは、

「久しぶりに頭を使いおもしろかった」、
「楽しい1日をありがとう」といった声を聞くことができました。



●秋の絵本会

(日時) 2016年10月27日(火)
(対象) 岡田山市営住宅とその近隣の方々
(参加) 23名(うち子ども2名)、
(社協スタッフ) 1名
(学生スタッフ) 4名

三回目のイベントでは、絵本の読み聞かせを行いました。NPO法人なごみの絵本セラピーの会を参考に、一冊絵本を読み終えるたびに、読んで感じたことや、身近に似たストーリーはないかをみんなまで共有しました。また、耳の遠い方、目の見えにくい方のために、出来るだけ大きな声で読み、手書きで大きく文字を書き出すなどの工夫をしました。

今回読んだ本は、季節に合わせて色とりどりの「秋まつり」と、谷川俊太郎詞の「ともだち」です。「ともだち」の本では、中学高校時代の友人を思い出したとおっしゃっていた方もいて、昔を思い出してあたたかい気持ちになってくれたと思います。



●メリー会●

(日時) 2016年12月17日(火)
(対象) 岡田山市営住宅とその近隣の方々
(参加) 24名(うち子ども4名)、
(社協スタッフ) 4名
(学生スタッフ) 7名

私達最後のイベントは、神戸女学院大学、西宮市社会福祉協議会、岡田山住宅管理運営委員会の三者共催でクリスマス会を行いました！まず始めにメッセージ入りの手づくりの楽譜を皆さんにお配りし、一緒に「あわてんぼうのサンタクロース」を歌いました。



つづいてテーブル対抗お手玉のせゲームをしました。チームで協力し、より多くのお手玉をつみあげようと、みなさん考え、そしてチームで助言しあって完成させていました。盛り上がったところで、クリスマスリース作りをおこないました。松ぼっ



くりのリースに、赤と白のお花やベルの飾りを用意し、それぞれで好きなように装飾していきました。色とりどりのリースが出来上がったと

ころで、毎回恒例のお茶タイムです。最初のイベントに比べると、テーブルごとの雰囲気がとても丸

くなり、笑い声もよく聞こえてきてあたたかな時間となりました。

時間がたつのはあっという間で、最後に「真っ赤なお鼻のとなかいさん」を歌って、無事4回目のイベントが終わりました。イベント後のアンケートでは、毎回楽しみに来てくださったり、「みんなと雑談できるのが楽しい」、「ありがとう」などのお声を頂きました。

活動を通して、住民の方々との距離が縮まり、だんだんとみなさんの雰囲気がやわらかくなりました。訪問を待っていてくれる、訪問すると喜んでくれる。それが、私達にとっても嬉しかったです。また、通学中に住民の方とすれ違う際、挨拶をするようにもなりました。小さなことですが、地域住民の方との関わり、繋がりが出来たことは、一つの地域活性化につながっていると思います。私達の活動はこれで終了ですが、来年度も後輩たちにもこの活動を引き継いでいってほしいです。